

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	演習 2	
科目基礎情報					
開設学科	音響芸術科	コース名	レコーディングエンジニア専攻	開設期	後期
対象年次	1 年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位			授業形態	演習
教科書/教材	参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	倉本 淳二		実務経験の有無・職種	有・レコーディングエンジニア	
学習目的					
実習 2 との連動科目。レコーディングミキサー卓の基本スタイルの取り扱いを覚えながら、信号の流れを理解する。今期ではポータブルミキサーを使いながら旧来のスピリットコンソール、そしてインラインコンソールへと変化していった過程を追いながら音声信号の流れと処理を理解していく。操作とその意味をしっかりとイメージできるようになることを目的とする。また、レコーディングエンジニアへ進路を取っていく学生に取ってはスタジオ研修時の基本となる行動や姿勢も学んで行く。					
到達目標					
アナログ卓とデジタル卓の違いを操作、仕組みとともに理解していく。近年はProToolsを基本としたレコーディングシステムがスタジオの基本となっており、ProToolsとミキサー卓の繋がり方を理解しながら様々な音の流れを理解し、基本的な録音操作ができるようになることを目標とする。また、アーティストとのコミュニケーションを取りながらチームで作品を作っていく姿勢も学んで行く。					
教育方法等					
授業概要	実習に必要な知識を前もって学習したり、グループに分かれて実習のプランを立てる。				
注意点	録音プランは毎回表にして提出する。 実習時数の 4 分の 3 以上出席しない者は単位を得ることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	100%	筆記試験を行う。		
	小テスト				
	レポート				
	成果発表 (口頭・実技)				
	平常点				
授業計画（1 回～1 5 回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1 回	機材に関する基礎知識		各機材の名前と機能（コンプレッサー？イコライザー？それとも？）を覚えよう		
2 回	Protoolsの基礎		Pro Toolsの各設定を確認し、セッションファイルをつくれるようにしよう		
3 回	リバーブ		Lexicon 480Lを使いプログラムを呼び出してリバーブタイムを変えられるようにしよう		
4 回	コンプレッサー・イコライザー		定番コンプ1176LNはムズカシイ？SSL9000Jコンソールの使い方は？ それぞれ初級編を解説します		
5 回	ミキシング 1		楽器やボーカルなどを録音するレコーディング時のミキシングバランスについて解説します		
6 回	ミキシング 2		「トラックダウン」のミキシングバランスをPro Tools内部での作業を中心に解説します		
7 回	オートメーション		トラックダウンで重要なオートメーション機能をフェーダーオートメーションを中心に解説します		
8 回	4 リズムセッティング		実習で行う4リズムレコーディングに備え補足説明を行います		
9 回	4リズムのレコーディング知識		4 リズム楽器について解説し、特に発音方式について録音するために必要な知識を学びます		
1 0 回	ミキシング		トラックダウンをアナログミキシングコンソールで行う際のセッティング他、注意点を解説します		
1 1 回	後期復習		特にアナログミキシングコンソールについてここでしっかり復習して 2 年次につなげましょう		
1 2 回	トム・ダウドとは？		現代のレコーディングシステムを構築した第一人者についてのお話です		
1 3 回	試験対策①		復習・試験対策		
1 4 回	試験対策②		復習・試験対策		
1 5 回	期末試験総括		試験の模範解答と解説 質疑応答		